

埼玉県災害リハビリテーション事業について

令和7年10月3日

埼玉県福祉部地域包括ケア課

第182回 令和7年度「市町村セミナー」
高齢者支援の拠点となる場を活用した、インクルーシブな地域づくり
～介護予防、防災、かんたきの取組を事例として～



彩の国
埼玉県

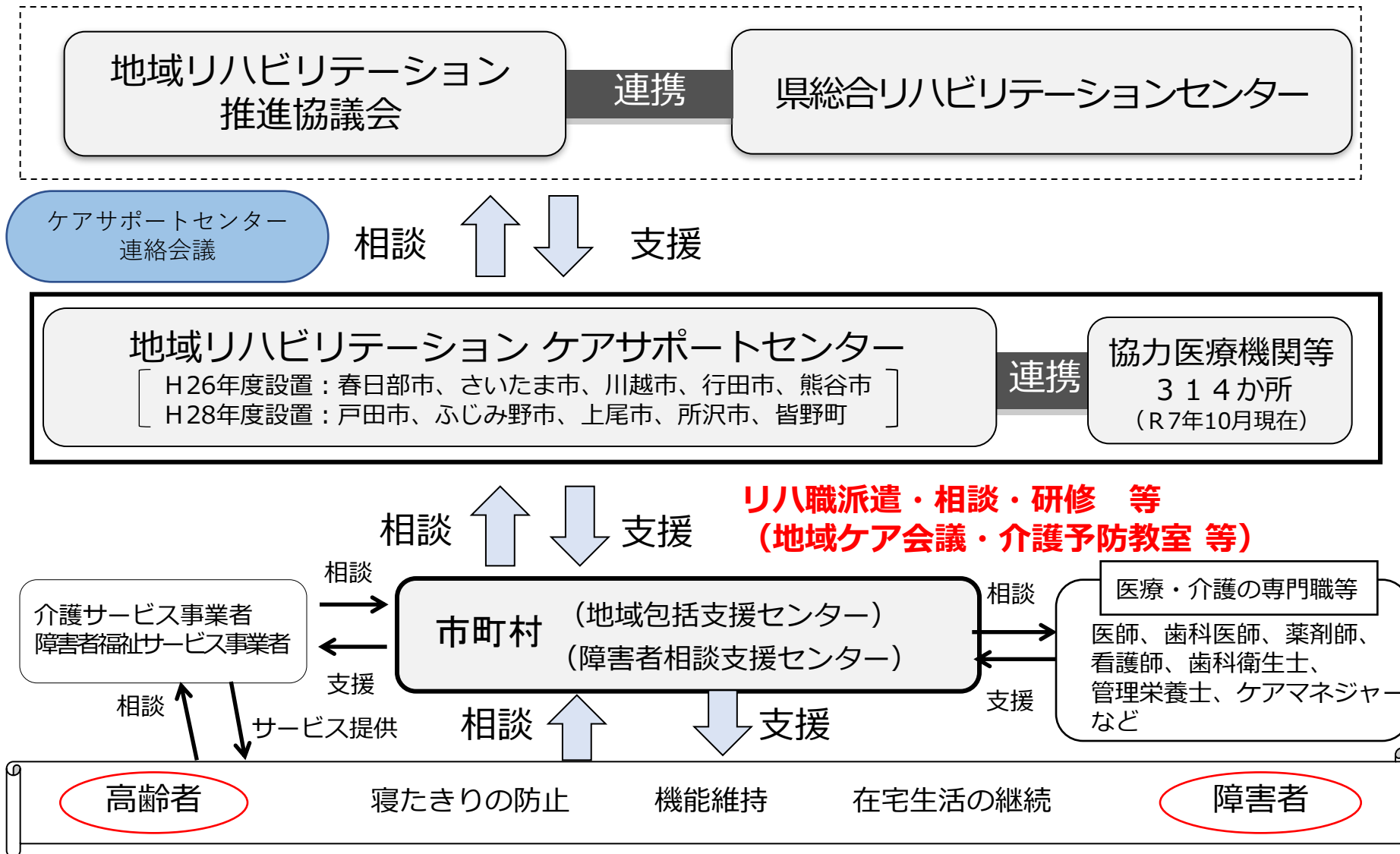
地域リハビリテーションとは

障害のある人々や高齢者およびその家族が、住み慣れたところで、そこに住む人々とともに、一生安全に、いきいきとした生活が送れるよう医療や保健、福祉及び生活にかかわるあらゆる人々や機関・組織がリハビリテーションの立場から協力し合って行なう活動のすべてをいう。

出典：
日本リハビリテーション病院・施設協会HP



埼玉県 地域リハビリテーション支援体制



介護ボランティア養成講座

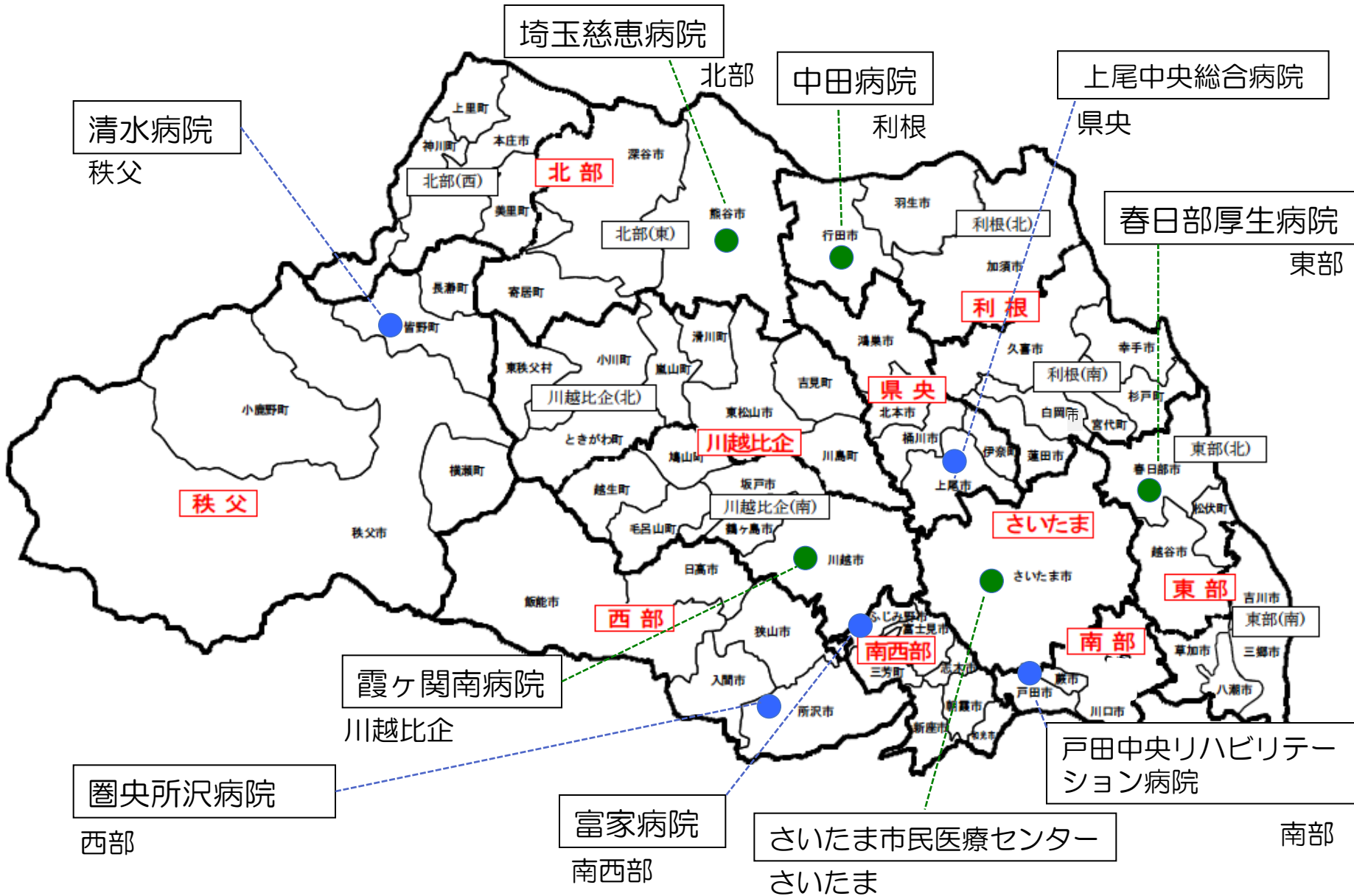


地域ケア会議



通所型サービスC

担当地区



災害リハビリテーションとは

被災者・要配慮者等の生活不活発病および災害関連死等を防ぐために、リハビリテーション医学・医療の視点から関連専門職が組織的に支援を展開することで、被災者・要配慮者等の早期自立生活の再建、復興を支援する活動のすべてをいう

出典：
一般社団法人日本災害リハビリテーション支援協会HP

JRAT: (一社) 日本災害リハビリテーション支援協会
(Japan Disaster Rehabilitation Assistance Team)



大事なポイント

- 避難所支援で優先すべきはTKB48 (トイレ、キッチン=食事、ベッド)
- 災害時対応のため、指揮命令系統と情報伝達が大事



転倒防止など避難所の環境整備



エコノミー症候群の予防健康チェック



避難所における健康体操の支援

災害リハビリテーションに取り組む背景

災害関連死

- 災害関連死の多さ、特に高齢者の死亡が多い

災害関連死の現状

	災害関連 死者数	総死者数
東日本大震災	3,808人	15,900人
熊本地震	223人	278人
能登半島地震	364人	592人

令和6年能登半島地震を踏まえた法令等の改正

- 防災基本計画修正（R6年6月）
高齢化の進展を踏まえた福祉的な支援の充実・
明確化
- 災害救助法改正（R7年6月）
保健医療福祉に係る支援者として理学療法士・
作業療法士・言語聴覚士の職名が法令に明記

地域リハビリテーションと災害リハビリテーション

生き生きと
した生活

平時

発災

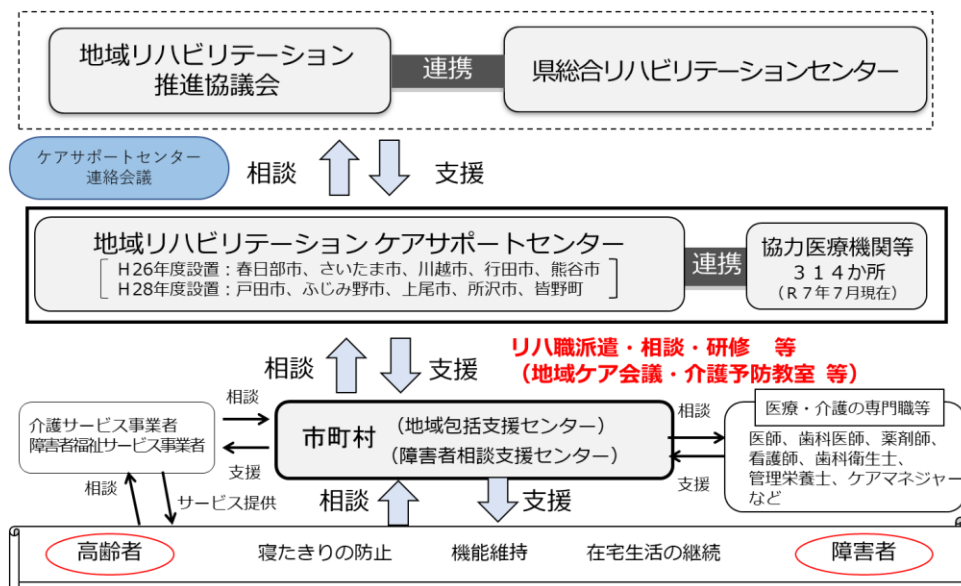
災害時

早期自立生活
の再建、復興

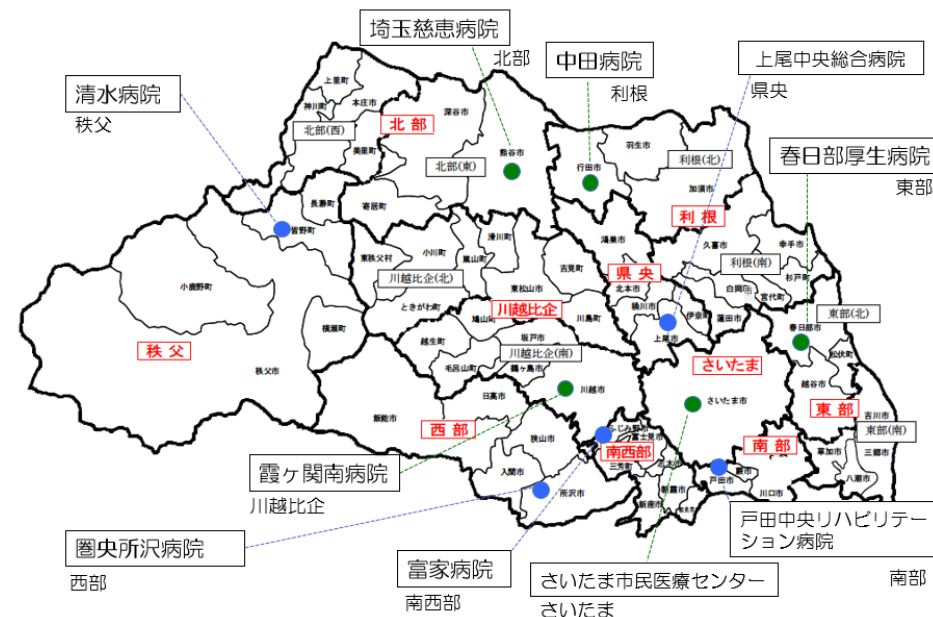
(仮設住宅)

(避難所)

埼玉県 地域リハビリテーション支援体制



地域リハビリテーション・ケア サポートセンター 担当地区



埼玉県 令和7年度災害リハビリテーション事業

1 災害リハビリテーション対応マニュアルの作成

県内発災を想定した災害リハビリテーション対応マニュアルを作成
県、災害リハ運用協議会（主に能登半島地震のJRAT参加者）で作成

2 県、派遣協力医療機関等との協議の場の設置

- ・埼玉県災害リハ運用協議会を設置
- ・県内10ブロックで圏域ごとに関係機関と協議

県、市町村、地域リハ・ケアサポートセンター、関係医療機関との協議

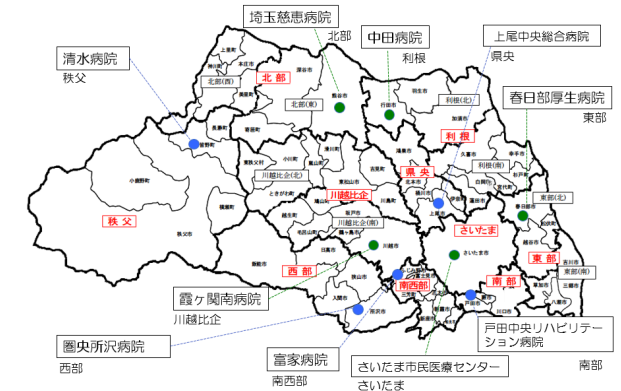
3 埼玉版FEMA図上訓練の実施

<9月実施済>

「大規模災害時における避難所支援」をテーマに埼玉版FEMA
図上訓練を実施

市町村、地域リハ・ケアサポートセンター、関係機関、関係医療機関の参加

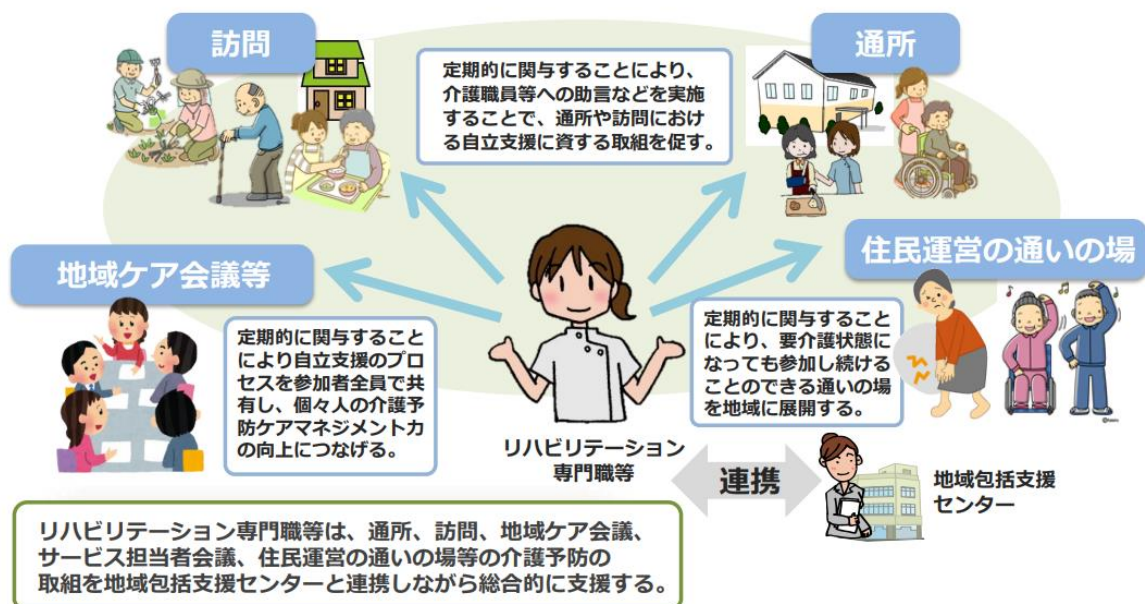
地域リハビリテーション・ケアサポートセンター 担当地区



埼玉版FEMA図上訓練

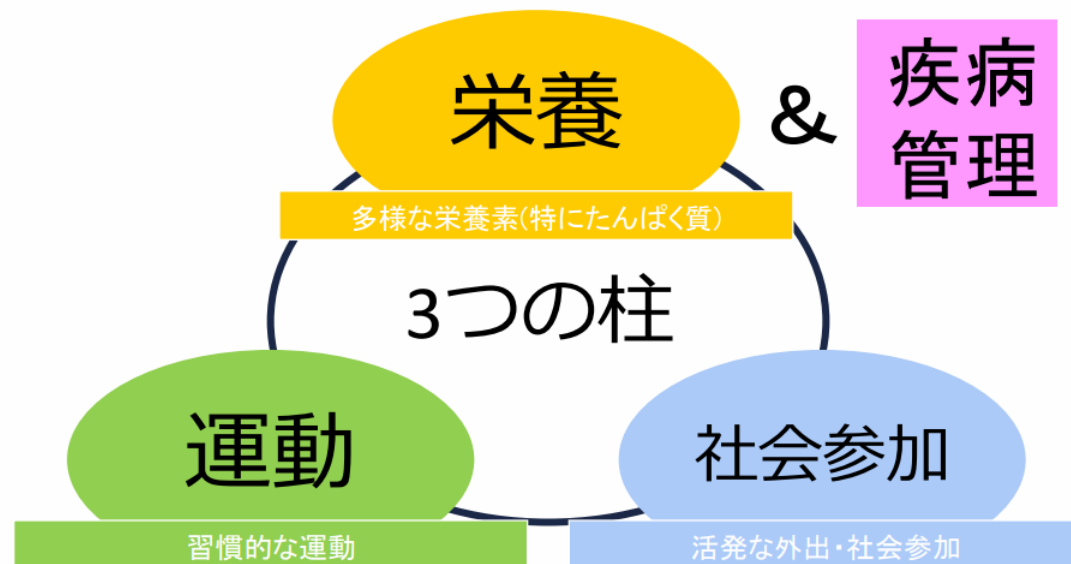
災害リハビリテーションで役に立つ平時の取組例①

●地域リハビリテーションの取組



出典：厚生労働省作成資料

●介護予防・フレイルに対する介入の3本柱



出典：藤原佳典. 介護予防・フレイル予防とウエルビーイング,
www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/hukushi_kaigo/kaigo_koureisha/yobou/index.html. 厚生労働省. 2023.

●短期集中予防サービスの取組 (セルフマネジメント)

災害リハビリテーションで役に立つ平時の取組例②

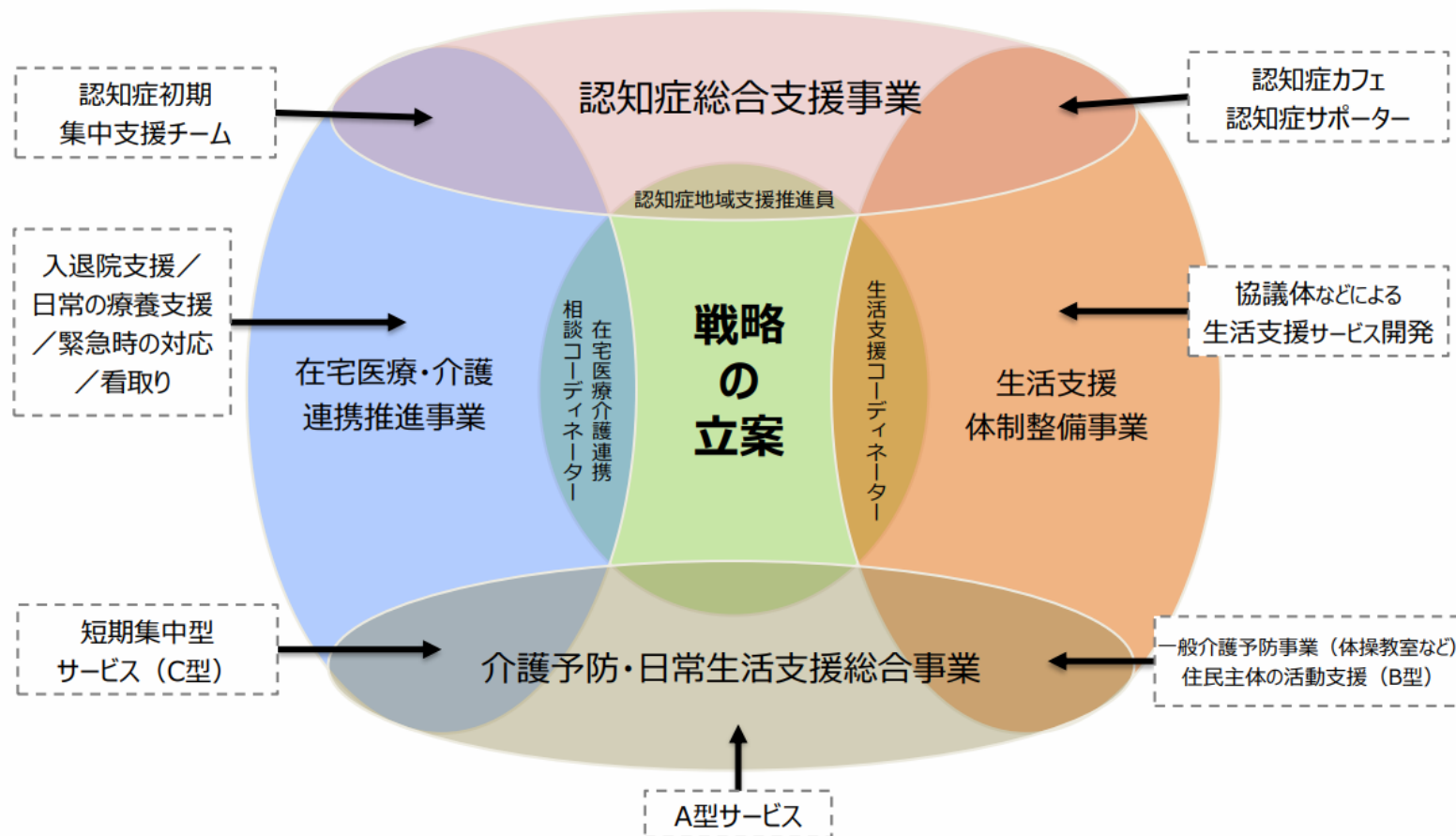
避難所を巡回して感じたことは、災害による不活発化や病状の悪化や関連死を防ぐためには、早期の救済はもちろん必要なことであるが、日ごろからの廃用や不活発化予防体制、健康意識を持つことが必要であり、それを個人としてではなく地域全体として取り組むことが必要である。日ごろから地域で災害時への意識の高い避難所では体操もしっかりやってくれ、トイレも非常に清潔だった。それは一人一人が健康意識を高く持ち、地域の資源を大切にして災害に備える意識が高いからであり、安心して生活できる準備であると思う。

令和6年能登半島地震 災害リハビリテーション支援報告書から
穴水総合病院リハビリテーション科 部長 影近謙治氏

日ごろの地域全体としての意識向上・実践が災害時の備えになる

災害リハビリテーションで役に立つ平時の取組例③

地域支援事業に組み込まれている地域包括ケアシステムの構成要素



出典：平成30年度厚生労働省老人保健健康増進等事業「地域支援事業の連動性を確保するための調査研究事業報告書」三菱UFJリサーチ&コンサルティング

平時にできないことは災害時にはできない

最後に

- 災害は忘れる間もなくやってくる
- 災害リハは避難所環境を改善し、二次的健康被害の低減と被災者の尊厳の確保という目的に向けた活動
- 災害時に福祉を機能させ続ける仕組みを作ること

